

第51期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修報告書

広島市立大学 国際学部3年 横山琉夏

2025年5月

México Mágico

雨季が始まり、夕方や夜になると大雨や雷が落ちる日々が続いています。日本は少しずつ気温が上がっているようですが、反対にメキシコは雨季の影響で少しずつ気温が下がり、一度スーツケースにしまっていた長袖を再び出して、着ています。

今回は、9月の報告書でも紹介した Mexciting で行われていたイベント、コース間の休み中の旅行について報告していきます。

Clase de cocina mexicana

Mexciting と呼ばれるメキシコ人と日本人のコミュニティで行われた、タコス教室のイベントに参加してきました。私は、タコスを食べるために出かける日があるほどタコスが大好きで、特に「tacos de alambre」がお気に入りです。tacos de alambre を知ったきっかけは、CEPE からの帰り道にある屋台の前でおいしそうだけど、見たことのないタコスを食べている人を見かけ、「同じものをください」と注文したことです。alambre には、たっぷりのチーズとお肉、そして、パプリカや玉ねぎなどの野菜も入っているので罪悪感が少ないところが魅力です。そんな大好きなタコスも、日本ではメキシコのように安くはなかなか食べられないで、イベントでしっかりと作り方を学んできました。



今回、具材だけではなく、tortilla（トルティージャ）を masa（生地）の状態からプレスして焼き上げたり、salsa verde（緑のサルサ）や salsa roja（赤のサルサ）もミキサーを使って一から作ったりと、すべてを手作りしました。サルサは普段よくタコスにかけて食べていますが、何が入っているのかよく知らなかったので、知ることができてよかったです。



トラントンゴ

5月上旬、コース間の休みの期間に Pachuca (パチューカ) に行ってきました。パチューカはイダルゴ州にある町で、メキシコシティからバスで2時間前後の距離にあります。今回は、イダルゴ州にある天然温泉「Grutas Tolantongo (グルータス・トラントンゴ)」を訪れることが主な目的だったのですが、一緒に行った友人が「せっかくならパチューカにも行ってみたい」と言ってくれたので、パチューカのホテルを予約しました。

パチューカでは Uber が利用できなかったため、地元の人に尋ねながら Combi (乗り合いバス) やタクシーを使って移動しました。コンビの運転手さんはとても親切で、パチューカのおすすめスポットや地元の話をたくさん教えてくれました。「Paste (パステ)」と呼ばれるパイが地元名物だと聞いたので、おすすめのお店を聞き、食べに行ったのですが、とてもおいしく、2日で6個も食べました。中にはジャガイモやお肉などのしゃっぽい具材が入ったものと、ブルーベリージャムやキャラメルなどの甘いものがあり、その時の気分によって選ぶことができるのが魅力です。ある日、家族で経営されているパステ屋さんに行った際、日本人の私たちがスペイン語を話せることに興味を持ってくれ、帰る際に、「楽しい旅にしてね」とパステを一つ無料で持たせてくれました。その温かい心遣いに、とても嬉しい気持ちになりました。



おすすめしてもらった時計塔

そして、本来の目的であったトラントンゴへ向かいました。トラントンゴは、山奥にある天然の温泉地で、街からはかなり離れています。そのため、多くの観光客はメキシコシティから出発するツアーに申し込んで訪れることが多いです。また、温泉地には宿泊施設もあるため、現地で一泊してゆっくり過ごす人もいます。

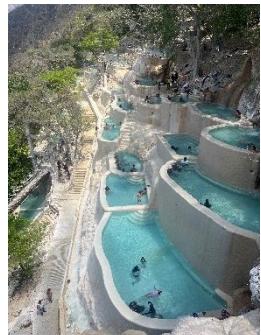
私たちは、パチューカから Izmiquilpan (イスミキルパン) という街を経由すれば、トラントンゴに行くことができるという情報だけを頼りに、現地の人に聞きながら無事行くことができました。



イスミキルパンで左の写真のバスに乗り、1時間ほどでトラントンゴに着きました。道中、崖のような道があり少し怖かったです。



トラントンゴの温泉は、日本の温泉と比べると水温はやや低めでしたが、湯船につかる文化があまりないメキシコでこのような体験ができるのはとても貴重です。そのため、自然に囲まれた場所で、景色を楽しみながら久しぶりに湯船につかることができてとても嬉しかったです。



今回の旅行は、移動方法や街の有名なものなどの情報をあまり調べていない状態でしたが、地元の人たちに質問をしたり、世間話をしたりしながら楽しむことができました。メキシコに来てすぐの時にはできなかった旅行の楽しみ方をすることができ、スペイン語での会話力が少しづつ上達していることを実感しました。



日墨会館で行われたこどもの日のイベントに広島県人会で参加したときの写真です。



広島県人会代表として東北の踊りを踊ってきました。

おわりに

CEPE で受ける最後のコースも半分ほど終わり、最後のテストが近づいてきています。ここまで順調にテストに合格しているので、最後まで気を抜かず、次のコースはありませんが、合格できるように頑張りたいです。



5月の México Mágico

テスト時間中に、避難訓練のアラームが鳴り、外に出てきているときの様子。テスト中に外に出て自由にできる時間があってもいいのだろうかと不思議に思いました。